



釧路森林資源活用円卓会議 プレスリリース 平成 27 年 3 月 17 日

<事務局> 釧路市産業振興部農林課  
085-0805  
釧路市黒金町 7 丁目 5  
<http://www.city.kushiro.lg.jp/sangyou/nourin/ringyou/tiiki/cat00000886.html>

## くしろ「木づな」プロジェクト

### 新しいカラマツフローリングを発売開始

～北海道産木材の使用割合を 70～80%にまで高めました

#### 【概要】

札幌ペニヤ(株)では、釧路工業技術センターや釧路森林資源活用円卓会議の協力のもと、カラマツの普及をめざした製品開発を行い、このたび全体の 70～80%に北海道産木材を使用したカラマツフローリングを完成させ、3/5 に落成式を実施した「大楽毛よしの幼稚園」に施工されました。

仕様・価格等の詳細につきましては、下記の商品取扱い先までお問い合わせください。



■商品取扱 札幌ペニヤ(株)恋問工場 〒088-0562 白糠郡白糠町コイトイ 01547-5-2136 (担当：金子)

#### 【実施内容】

円卓会議では、釧路産カラマツの商品化の一環として、これまでもカラマツのフローリングを製作し、釧路市役所秘書課などでも使用してきましたが、基材にはラワン合板（外国産材）を使わざるを得ないなど、技術的に困難な部分が残っていました。今回の製品は、道産材使用割合を高めた上で、表面硬度を上げ、基材の試作量産を目的としたものとなりました。

研究や試作を繰り返した結果、突板を使用した道産 70%（釘打ちの場合は 80%以上）の商品でカラマツの木目が美しいまま、強度を増した製品を生産することが可能となりました。

また、日焼け対策として若干色を入れ針葉樹の欠点でもある日焼け経時変化スピードを緩やかにしています。一方で着色は広葉樹より優れているので今後様々な希望色をつけることが可能となっています。

【写真】上段：大楽毛よしの幼稚園での施工 / 中段：完成したカラマツフローリング 下段：関係者（札幌ペニヤ(株)、釧路工業技術 C、三浦建築設計事務所、(株)長谷川建築設計事務所、厚浜木材加工(協)、丸善木材(株)、釧路市)による製品テストの様子



#### <釧路森林資源活用円卓会議>

釧路市は、平成 17 年の 3 市町合併により、森林面積は約 10 万 ha（全道の市で 1 位）。まさに釧路市は「森林都市」。

「釧路市有林をはじめとした釧路市内の森林資源の活用策を検討」するため、釧路の木を取り巻く様々な関係者が参画する「釧路森林資源活用円卓会議」を平成 22 年 11 月設置しました。

これまで、地域材利用拡大にあたり、その課題解決のため「くしろ木づなプロジェクト」を実施しています。

釧路市産業振興部産業推進室

(担当) 佐藤 圭

TEL : 0154-31-4550

FAX : 0154-22-8972